

2012A期において実施されたSACLA利用研究課題 (共用課題) について

登録施設利用促進機関
公益財団法人高輝度光科学研究センター
利用業務部

国の国家基幹技術として2006年度より建設が開始されたSACLAは、2011年6月にX線レーザーの発振に成功、2012年3月より供用運転が開始されました。SACLAにおける最初の利用期である2012A期の利用研究課題(共用課題)は、2012年3月7日から7月19日にかけて実施されました。この期間において、ビームラインBL3にて計25の利用研究課題が実施され、ビームタイムは計126シフト(1シフト=12時間)が利用されました。

実施課題は、一般課題と重点戦略課題の2種類(いずれも成果非専有課題のみ)あり、それぞれ表1のとおり国内外・産学官に所属するユーザーにより実施されました。

これらのほか、同ビームラインにおいてJASRIスタッフによるインハウス課題が計4課題実施され、ビームタイムは計14シフトが利用されました。

実施課題の課題名は、以下のWebサイトに掲載しています。

SACLA User Information

- > SACLA利用案内
- > 採択課題/実施課題
- > 実施課題一覧
- > 2012A

http://sacla.xfel.jp/wp-content/uploads/sacla_approved_proposal_2012a_with_title.pdf

また、利用課題実験報告書(Experiment Summary Report)は、以下のWebサイトに掲載しています。

SACLA User Information

- > 成果等検索
- > 利用課題実験報告書検索

<https://user.spring8.or.jp/uisearch/expreport/ja>

成果は、課題実施期終了後3年以内に、査読付き原著論文等で公開されます。

公益財団法人高輝度光科学研究センター 利用業務部

TEL : 0791-58-0961

e-mail : sacla.jasri@spring8.or.jp

表1

課題種	産業界		大学等教育機関		国公立試験研究機関等		海外機関		合計	
	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数
一般課題	1	2	5	16	5	30	2	12	13	60
重点戦略課題			5	34	2	12	5	20	12	66
合計	1	2	10	50	7	42	7	32	25	126

○実施課題を実験責任者の所属(産学官 海外)で区分。

○延べ来所者数は計297人。